Kokushikan University
4-28-1, Setagaya, Setagaya-ku
Tokyo 154-8515 JAPAN
Department of Geography & Environmental Studies
Phone: +81-3-5481-3231

NEWSLETTER No.90 12 May 2025

・教員の研究室と電話番号・メールアドレス ・・・・・・・・・ 1
・地理学教室が発信する各種情報の QR コード ・・・・・・・・・ 1
・活躍する卒業生（14） ・・・・・・・・・ 2
・2025 年度教員在室時間表 ・・・・・・・・・ 3

【 教員の研究室と電話番号・メールアドレス 】

	研究室の場所	研究室電話番号	電子メールアドレス
内　田	世田谷校舎 10 号館 4F 1025 研究室	03-5481-5291	uchida@kokushikan.ac.jp
桐　越	世田谷校舎 10 号館 2F 1001 研究室	03-5481-5278	kirikoshi@kokushikan.ac.jp
岡　島	世田谷校舎 10 号館 2F 1002 研究室	03-5481-3245	okajima@kokushikan.ac.jp
小　山	世田谷校舎 10 号館 2F 1003 研究室	03-5481-5247	takushi.k@kokushikan.ac.jp
佐々木	世田谷校舎 10 号館 2F 1004 研究室	03-5481-3246	akihikos@kokushikan.ac.jp
磯　谷	梅ヶ丘校舎 34 号館 8F 824 研究室	03-5451-8154	isogai@kokushikan.ac.jp
加　藤	梅ヶ丘校舎 34 号館 9F 904 研究室	03-5451-8164	k2kato@kokushikan.ac.jp

※教員の大学における在室予定の時間等は，p.3 の教員在室時間表を参照してください．
オフィスアワーは，基本的に先生が研究室にて，学生の質問等に答える時間です．

※オフィスアワー以外の面会・相談なども在室中に短い時間で済む用事であれば，大抵の先生は急用がない限りは応えてくれます．ただし，基本的には相談や面接等は，事前にアポイントメント（Appointment；アポ）をとってからするようにしてください．オフィスアワーであっても，出張等で不在の場合や，他の相談者などがいるため時間が割けない場合もありますので，事前にアポを取る方がお互いに好都合です．大学生としての自覚をもった行動を心掛けましょう．

※教員，とくに非常勤講師の先生への電話は，先生からの指示がない限り控えてください．

※メールを活用しましょう．多くの先生が電話よりもメールでのアポの方が好都合です．ただし，教員のメールアドレスは携帯電話のものではありませんし，LINE 等とも違いますので，すぐ返信がくるとは限りません．余裕をもった連絡を心掛けてください．アポの際には，メールの標題に，学籍番号・氏名を明記してください．先生によっては，標題に学籍番号・名前がないとメールを消してしまう場合があります（迷惑メール・ウィルスメール対策のため）．用件が必ずしも標題になくても大丈夫です．「こんにちは」といった標題のメールは即刻消される場合があるので注意してください．

【 地理学教室が発信する各種情報の QR コード 】

地理学教室ではニューズレターの他に，ホームページ，フェイスブック，インスタグラムでも情報を発信しています．ぜひご覧ください．

ホームページの QR コード　フェイスブックの QR コード　インスタの QR コード

【 活躍する卒業生（14）】

シリーズ「活躍する卒業生」の第 14 回目です．今回は，2019 年度に本学の地理・環境専攻（当時）を卒業された竹俣 基さんです．標題にもある通り，県立高校の教員となって活躍しておられる先輩です．

--＊--＊-＊--＊--＊--＊-＊--＊--＊--＊-＊--＊--＊--＊-＊--＊--＊--＊-＊--＊—

教員という仕事

竹俣　基（高等学校教員（神奈川県））

2017 年の十勝巡検時に
撮影したキタキツネ

私は 2020 年 3 月に地理・環境専攻（加藤ゼミ）を卒業しました．その後は，神奈川県立高等学校の教諭として勤務しており，今年度教員生活 6 年目を迎えました．

在学中から地歴・公民科の教員を目指していましたが，地理の面白さに気づいたのは，入学してからで，事象を様々な視点から説明していくということが楽しくなっていきました．また 2017 年 8 月に私の故郷である北海道十勝平野を対象に，国士舘大学地理学会の巡検を企画したことは大きな経験になりました（気になる方は NEWSLETTER の No.68 をお読みください）．今ではこれらの経験が教員としての大きな武器になっています．

ここからは教員という仕事について説明します．

私は 2020 年 4 月に神奈川県の県立高等学校教諭として採用されました．初任校である厚木市内の高等学校に 5 年間勤務した後，今年度より神奈川県立横浜翠嵐高等学校で勤務しています．受験指導とは無縁の学校から，全国屈指の進学校への異動ということで慣れない点もありますが，日々奮闘しています．

授業風景（横浜翠嵐高校）

教員の仕事は大きく 3 つに分けることができます．1 つ目は教科指導，いわゆる授業です．2 つ目は校務分掌と呼ばれるもので，学校ごとに振り分けは違いますが，生徒指導や進路指導，学校行事の運営などを，分担して担っています．私は今まで生徒指導・支援と，学校行事や生徒会に関わる業務を経験してきました．3 つ目が学年指導です．今年度私は 2 学年の副担任ですが，前任校では 4 年間担任を務め，卒業生を送り出すという経験ができました．

今回は特に地理にかかわる話ということで，教科指導のことを詳しく説明します．学習指導要領の改訂により，2022 年度より約 50 年間選択科目の 1 つであった地理が，「地理総合」として必修科目に変わりました．実際，地理という科目は，グローバル化する世界の中で，世界を知り，考えるということに特化しており，重要性が高まっていると思います．

私は今年度，3 学年の「地理探究」の授業を担当しています．私は世界を正しく捉える方法を授業を通じて生徒に伝えられるよう，心がけています．生徒が事象の原因や，他の事柄とのつながりを考えられるような教材選びや，私自身が語るのではなく，生徒に発問したり，資料を読み解かせたりと，生徒の主体性を尊重する授業を意識しています．そうすることで，世界で起きていることを自分で分析し，考えることのできる人材が育成できると考えています．

授業の中では，私が地理学教室在籍中に授業で学んだ内容を取り上げることが多く，時に地理学教室の諸先生方の受け売りのようになることもあり，内心懐かしく思うこともあります．生徒も，意欲的に取り組んでくれることが多く，世界を地理的に見るということができるようになっていく様子が実感できるとこちらも嬉しく思います．在学中の講義をもっと覚えていたかった，あの授業も履修しておけばよかったなどと思うこともありますが，それだけ地理学教室で学べることは大きな価値を持っていると思います．

教員という仕事が敬遠される風潮がありますが，子どもたちの成長を通じて大きなやりがいを感じることができる素晴らしい仕事だと思います．私自身も実際にこの仕事に就くまで不安がたくさんありましたが，今ではこの仕事を選んでよかったと思っています．

最後に，教員志望の方や，教員に興味のある方で聞きたいことなどがあれば，地理学教室の先生を通じてお気軽にご連絡ください．皆さんのお力になれれば幸いです．

【 2025 年度 教員在室時間表 】

曜日	時限	1	2	昼休み	3	4	5	6
	時間	9:00-10:30	10:45-12:15		12:55-14:25	14:40-16:10	16:25-17:55	18:10-19:40
月	岡島							
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	小山							
	桐越					秋 のみ		
火	内田						春 のみ	
	岡島				春 のみ		春 のみ	
	磯谷						春 のみ	
	加藤							
	佐々木					春 のみ	春 のみ	
	小山							
	桐越							
水	岡島				秋 のみ			
	磯谷						春 のみ	
	加藤							
	佐々木						秋 のみ	
	小山					春 のみ	春 のみ	
	桐越							
木	内田	春 のみ						
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	小山							
	桐越							
金	内田							
	岡島							
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	小山							
	桐越							

凡例　授業　オフィスアワー　在室している場合が多い　その他

※春のみ：春期のみ講義あり．　※秋のみ：秋期のみ講義あり．

※金曜日は文学部関係の会議が集中する日です．会議のある先生は大学にいますが，ほとんど会えない場合もありますので，注意してください．第 3 または第 4 金曜日には教室会議（12:00～）・教授会（13:30～）があり，教員全員が会議に出るので，その日の午後はほぼ会うことができません

※加藤先生：水曜日は午前中他大学（都内）で授業あり（秋期のみ；春期は２限から在室の場合が多い）．

※小山先生：月曜日は他大学（@九州）で授業あり（5 月末まで）．6 月からは一日在室の場合が多い．火曜日は午前中他大学（都内）で授業あり．